

まつざき 8

No.747



松崎町子ども会対抗ボッチャ大会（6月21日）

6月21日、松崎町子ども会対抗ボッチャ大会が行われました。参加チームは4チームで合計15人の子もたちが参加しました。試合の前には各チームで掛け声をかけて士気を高めて試合に臨んでいました。

令和7年度 ふるさと納税の実績について

ふるさと納税とは、自分が応援したい自治体へ寄附を行うことで、寄附額のうち2千円を超える部分について、所得税や住民税から原則として控除を受けることができる制度です（一定の上限があります）。

町では平成27年度からふるさと納税に取り組み、全国の皆さまから温かいご支援をいただいています。

令和7年度は、2921件、5127万6千円の寄附をいただきました。松崎町出身の方をはじめ、松崎町を応援してくださる多くの皆さまからご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

令和7年度は、返礼品の充実に取り組み、多くの寄附をいただくことができました。

また、寄附金額では5001円から1万円までの寄附が1732件と最も多く、幅広い方々に松崎町を応援していただきました。

返礼品では、わさびや柑橘類、生白いちじく、お菓子、ピザなどの特産品に加え、宿泊券やイベント参加権など、松崎町ならではの魅力を体験できる返礼品も多くの皆さまに選ばれました。寄附者が返礼品を通じて地域の魅力に触れることで、町の特産品や観光資源の認知度向上にもつながっています。

また、寄附金額では5001円から1万円までの寄附が1732件と最も多く、幅広い方々に松崎町を応援していただきました。

返礼品では、わさびや柑橘類、生白いちじく、お菓子、ピザなどの特産品に加え、宿泊券やイベント参加権など、松崎町ならではの魅力を体験できる返礼品も多くの皆さまに選ばれました。寄附者が返礼品を通じて地域の魅力に触れることで、町の特産品や観光資源の認知度向上にもつながっています。

また、寄附金額では5001円から1万円までの寄附が1732件と最も多く、幅広い方々に松崎町を応援していただきました。

返礼品では、わさびや柑橘類、生白いちじく、お菓子、ピザなどの特産品に加え、宿泊券やイベント参加権など、松崎町ならではの魅力を体験できる返礼品も多くの皆さまに選ばれました。寄附者が返礼品を通じて地域の魅力に触れることで、町の特産品や観光資源の認知度向上にもつながっています。

また、寄附金額では5001円から1万円までの寄附が1732件と最も多く、幅広い方々に松崎町を応援していただきました。

返礼品では、わさびや柑橘類、生白いちじく、お菓子、ピザなどの特産品に加え、宿泊券やイベント参加権など、松崎町ならではの魅力を体験できる返礼品も多くの皆さまに選ばれました。寄附者が返礼品を通じて地域の魅力に触れることで、町の特産品や観光資源の認知度向上にもつながっています。

もおり、町のファンづくりや交流人口の拡大にも寄与しています。

寄附金の使い道では、「自治体におまかせ」が909件と最も多く、次いで「地域が一体となった産業が盛んなまちづくり」、「未来を担う人材を育むまちづくり」への寄附を多くいただきました。

また、企業版ふるさと納税では、3件、120万円の寄附をいただき、地方創生の取り組みを応援していただきました。

いただいた寄附金は、子育て支援や産業振興、防災対策など、町のさまざまな施策に大切に活用するとともに、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めるための貴重な財源となっています。

また、企業版ふるさと納税では、3件、120万円の寄附をいただき、地方創生の取り組みを応援していただきました。

いただいた寄附金は、子育て支援や産業振興、防災対策など、町のさまざまな施策に大切に活用するとともに、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めるための貴重な財源となっています。

また、企業版ふるさと納税では、3件、120万円の寄附をいただき、地方創生の取り組みを応援していただきました。

ふるさと納税は、貴重な財源であるだけでなく、松崎町の魅力を全国へ発信し、新たなファンを増やす重要な取り組みです。町では今後も、返礼品の充実や新たな返礼品の発掘、体験型返礼品の拡充、SNSの返礼品ページの改善や効果的な情報発信などを進め、より多くの皆さまに松崎町の魅力を知っていただけるよう取り組んでいきます。

また、町内事業者の皆さまと連携し、地域経済の活性化にもつながるよう、ふるさと納税事業を積極的に推進していきます。

また、町内事業者の皆さまと連携し、地域経済の活性化にもつながるよう、ふるさと納税事業を積極的に推進していきます。

また、町内事業者の皆さまと連携し、地域経済の活性化にもつながるよう、ふるさと納税事業を積極的に推進していきます。

また、町内事業者の皆さまと連携し、地域経済の活性化にもつながるよう、ふるさと納税事業を積極的に推進していきます。

また、町内事業者の皆さまと連携し、地域経済の活性化にもつながるよう、ふるさと納税事業を積極的に推進していきます。



新規返礼品募集！

町では、ふるさと納税の返礼品を随時募集しています。農林水産物や加工品のほか、宿泊や飲食、体験プログラムなど、松崎町ならではの魅力を生かした返礼品を幅広く募集しています。期間限定・数量限定の商品も登録可能です。ふるさと納税は、全国へ商品やサービスをPRできる絶好の機会です。登録条件や手続きなど詳しくは、企画観光課までお気軽にお問い合わせください。

ふるさと納税の寄附状況について（令和7年度）

★寄附状況

集計期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	
寄附総額	51,276,000 円	
寄附件数	2,921 件	
寄付金額 内訳	3,001 円～ 5,000 円	168 件
	5,001 円～ 10,000 円	1,732 件
	10,001 円～ 20,000 円	572 件
	20,001 円～ 30,000 円	124 件
	30,001 円～ 50,000 円	120 件
	50,001 円～ 100,000 円	177 件
	100,001 円～ 300,000 円	25 件
	300,001 円～ 500,000 円	3 件

★申込方法別ランキング

順位	申込方法	件数
1位	楽天ふるさと納税	1,727
2位	ふるさとチョイス	812
3位	さとふる	346
4位	ふるさとGO	24
5位	寄附申出書	9

★寄附自治体別ランキング

順位	申込方法	件数
1位	東京都	792
2位	神奈川県	401
3位	静岡県	249
4位	千葉県	189
5位	埼玉県	169

★寄附用途別ランキング

順位	寄附金の使い道	件数
1位	自治体におまかせ	909
2位	地域が一体となった産業が盛んなまちづくり	783
3位	未来を担う人材を育むまちづくり	491
4位	自然と調和し快適な環境が整ったまちづくり	366
5位	健やか・安心に暮らせる福祉のまちづくり	220
6位	防災・防犯対策が充実し安全なまちづくり	137
7位	多様な主体により共同で進める	15

★人気のお礼の品

	わさび 発送数 600 件以上。 わさび 1 本や加工品との セット形式も提供。		柑橘系 発送数 450 件以上。 甘夏、文旦、はっさくなど 種類はさまざま。
	生白いちじく 発送数 400 件以上。 婆娑羅農産で出品。		桜葉関係 発送数 150 件以上。 桜葉もち、どら焼き、ア ンパンなど。
	ピザ 発送数 200 件以上。 マルゲリータピザ 6 枚 セットが人気。		宿泊関係 発送数 150 件以上。 松崎町温泉旅館組合、雲 見温泉協会などが人気。
	お菓子系 発送数 350 件以上。 複数の老舗で出品ケーキ やドーナツなど。		イベント関係 発送数 120 件以上。 IZU TRAIL Journey の 出走権。

【問合せ】企画観光課（42）3964

総合防災訓練に参加しましょう！

松崎町では南海トラフ地震の発生に伴う津波被害などが想定されており、日頃から町民の皆さまが地域の特性を十分認識するとともに、いざというときに迅速に避難できるようにしておくことが重要です。

このため、本年度も地震発生時に地域で町民の皆さまがとるべき行動や、地域内の危険箇所を再確認するとともに、初期消火訓練や救出・救助訓練など、地域や家庭での防災対策による「減災」と、町民の皆さまの「自助・共助」の意識の高揚を図ることを目的として総合防災訓練を行います。

9月にこの訓練を行うのは、1923（大正12）年9月1日に発生した関東大震災を教訓に、9月1日（火）「防災の日」、8月30日（日）から9月5日（土）まで「防災週間」と定めら

れており、さまざまな災害についての認識を深めるとともに、それらの災害に対する心構えを準備することとなっているためです。

このため、松崎町では、昨年度から9月の第一日曜日を総合防災訓練の実施日としています。

スポーツなどでは「練習できないことは、試合でもできない」とも言われます。防災訓練はまさに災害に備えた練習です。町民の皆さまの訓練への積極的な参加をお願いします。

【訓練想定】

南海トラフ沿いで県内では震度7～6弱を観測する巨大地震が発生し、建物倒壊や地盤の液状化、火災などが発生するとともに、大津波が来襲して沿岸部で著しい被害が発生し、松崎町においては、最大震度6強

を観測して家屋の倒壊・流出、山・崖崩れ、道路の損壊、橋梁の落下や電気、ガス、水道、電話、交通機関などの被害が発生。

【訓練日時】

令和8年9月6日（日）
※午前8時00分から8時30分の間に訓練開始のサイレンを鳴らします。

※訓練の実効性を高めるため、地震発生をお知らせする時間は事前に周知しません。

【訓練内容】

各自主防災会で、地域の実情に合わせた訓練を実施します。



いざというときに備えましょう！

食料を備蓄しましょう

災害に備え、最低限3日分、可能であれば1週間分の食料を備蓄しましょう。

【備蓄のポイント】

*食料は、主食と副食の両方の備蓄をお勧めします。

*主食のみでは飽きてしまい、食欲低下が懸念されます。体力の維持に栄養は不可欠です。災害などの非常時での食事で体力の維持に努めましょう。

*副食はしっかりと味付けされたものの備蓄をお勧めします。追加で味付けも不要になるため、調味料の備蓄も不要です。

*栄養バランスはこだわらず好きな食べ物や味付けの食品の備蓄をお勧めします。災害時はある程度の期間が過ぎると、炊き出しなどに移行します。



*備蓄用として販売されている物は少し割高です。一般的な食料で、賞味期限の長い物や、好みの食品があれば、それらを備蓄するのがお勧めです。定期的に食べて買い足す「ローリングストック」により、備蓄が維持できます。



飲料水を備蓄しましょう

このため、災害に備えて飲料水を備蓄しましょう。

● 備蓄の目安 (※一人分)

$$\begin{array}{c} 3 \\ \text{トリ} \\ \text{ルツ} \end{array} \times \begin{array}{c} 3 \\ \text{日} \\ \text{||} \\ 9 \\ \text{トリ} \\ \text{ルツ} \end{array}$$

3
トリ
ルツ
×
7
日
||
21
トリ
ルツ

トイレの備えをしましょう

[illegible]

トイレが使えない状況に備えて、携帯（簡易）トイレを備蓄し、事前に一度使って、使い方や必要量を確認しておきましょう。

災害時はトイレの復旧や仮設トイレの設置に時間がかかります。能登半島地震では、3日以内に仮設トイレが設置されたのは約10%でした。

確認のためには

災害用伝言ダイヤルは、
家族や友人の安否確認に利

《錄音》

《再生》

《體驗利用》

◎正月（1月1日～3日）

月5日)

(1月15日～21日)

また、インターネットを利

家を安全にしましょう



▲災害用伝言ダイヤル 二次元コード

地震の発生時に家具が倒れたりすると、下敷きになってしまったり、屋外への避難経路を塞いでしまったりするおそれがあります。

家具の転倒やガラスの破

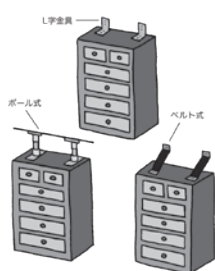
●家具の固定

し字金具や突っ張り棒など
でダンスや冷蔵庫などの

● ガラス飛散対策

【問合せ】

総務課 (42) 3963



※町では家具固定推進事業
を行っています。詳しくは
お問い合わせください。

住む予定のない家をお持ちの方 空き家情報バンク制度を活用ください

松崎町では、町内における空き家の有効活用と移住定住促進による地域の活性化を図るため、物件情報の収集をしています。

近年、松崎町外から移住して松崎町に住みたいという方が増えていますが、当町には賃貸や売り物件が少なく、住む場所がないため諦めてしまうという方も少なくありません。

町内に今後住む予定のない家を所有されている方は、ぜひ一度ご相談ください。

空き家情報バンク登録のメリット

①安心して空き家の売買・賃貸ができます。

町と提携している不動産業者が仲介に入るので、安心して手続きできます。

②幅広く多くの人に物件の紹介ができます。

町や県のホームページで公

開するほか、移住関係イベントなどでも紹介しています。

③改修・家財処分に補助が受けられます。

登録物件の改修工事や家財処分に對する補助制度があります。

【補助金額】

・改修工事

改修費用の2分の1以内

(最大50万円)

・家財処分

処分費用の5分の4以内

(最大10万円)



【問合せ】

企画観光課(42) 3964

姉妹都市通信

北海道帯広市から

大正時代に十勝に送られたみかん

北海道十勝・帯広の先駆者として知られる依田勉三。出身の松崎町には、兄の佐二平をはじめとする一族がおり、一族から支援を受けながら事業を続けていました。

松崎町の三聖として依田勉三とともに知られる人物に土屋三餘(さんよ)がいます。その足跡を伝える三餘塾資料館には、北海道から届いた手紙が残されています。

三餘の子息である準次は「ぬりや」依田家の出身で、勉三とはいとこになります。また、準次の子息である完吾は勉三のもとで働いていたため、その完吾から届いた手紙が残されており、近年内

容の調査を進めています。

完吾から準次に宛てた手紙には、松崎の準次から十勝にみかんが送られたことが書かれていました。ちょうど正月にみかんが届いて味わえたことや、依田勉三が地域の人々に配って大変好評だったことが記されています。

当時、北海道でみかんを手に入れるのは難しく、手紙の文面から喜びが伝わってきます。

現在、姉妹都市交流の一環で松崎町から帯広市に甘夏みかんやポンカンが送られ、高齢者や子どもたちを楽しませています。こうしたみかんを通じて交流が、実は100年以上前からあったことを、いにしえの人々の便りが伝えています。

8月21日は「県民の日」
静岡県誕生150周年!

静岡県が現在のような形でスタートしたのは、1876(明治9)年8月21日。明治9年に東部の足柄県、中部の静岡県、西部の浜松県の3県が統合され、現在の静岡県が誕生しました。

8月21日の「県民の日」を中心に、静岡県を楽しく体験できるイベントが県内各地で開催されます!さらに、静岡県誕生150周年を記念して、県公式LINEに登録しクイズに正解するとプレゼントが当たる「150(いこー)ミライへプレゼントキャンペーン」も実施中!

イベントなどの詳細は「静岡県民の日」で検索!



▲「県民の日」
県公式
ホームページ

【問合せ】

静岡県企画部広報戦略課
054(221) 2231

松崎町地域おこし協力隊 新たな隊員を紹介します

【二瓶 孝史】

松崎町の皆さん、初めまして。今年の4月に神奈川県から移住し、地域おこし協力隊に着任した二瓶孝史（にへいたかし）と申します。前職はアマゾンの配達員で、そこで培った体力を活かし、現在は「石部の棚田」の守り手として伝統的な米作りや景観保全に取り組んでいます。

先日、回覧板で「草刈り隊」を募集したところ、想像を超える多くの方が集まってくれました。松



▲委嘱式の様子

崎の皆さんの優しさと、今も大切に受け継がれている助け合いの「結（ゆい）」の精神に深く感動しました。この温かい町が誇る石部の棚田を、皆さんと一緒に守っていききたいと強く思っています。

今後は棚田だけでなく、炭焼きにも挑戦していきたいと考えています。地元の方々に教わりながら、少しずつ技術を身に付けていくつもりです。

私生活では石部の海沿いに古民家を購入しました。噂の冬の西風に今から心構えをしつつ、これから自分の手で少しずつ丁寧に直していく予定です。一緒に移住したパートナーは陶芸をしており、いつか工房を作りたいと夢を膨らませています。日々の棚田の様子は、石部棚田の公式X（旧TW

itter）で発信していきます。ぜひ二次元コードから覗きにきてください。



▲石部の棚田
公式アカウント

見かけましたら、気軽に「にへーちゃん」と声を掛けてください。これからどうぞよろしく願います。



▲棚田作業の様子

松崎町花の会

環境大臣賞「地域環境美化功績者表彰」を受賞

松崎町花の会（会長・平野清子氏）が、令和8年度

環境大臣賞「地域環境美化功績者表彰」を受賞しました。

この賞は、地域の環境美化活動において地域の環境保全や美化活動の推進に貢献した個人や団体に対して贈られる賞です。今年は、全国で42人、72団体が受賞しました。

松崎町花の会は、昭和63

年に発足し、発足当初は、商店街のフラワーポットへの植栽を中心に活動をしていましたが、その後、沿道の大規模花壇の植栽・管理も行うなど、町の花いっぱい運動の推進のため活動を続けてきました。

平成17年からは現在も続けている「松崎まちかど花飾り」を始め、秋の時期に中宿通りを中心に、和風の寄せ植えを制作して、情緒

あふれる景観づくりを演出しています。

また、毎月5のつく日に花壇整備を継続して実施しており、町の主要道路の県道下田松崎線沿いにある建久寺花壇と花の三聖苑花壇の2箇所の花壇の植栽・管理を行い、色鮮やかな花によって通行する人たちの目を楽しませてくれていま



▲表彰者伝達式の様子

【問合せ】

企画観光課（42） 3964

タコと長いもの和風おかずサラダ

ーここがポイントー

★酢の酸味としその香りが引き立つ爽やかなおかずサラダです。ゆっくりよく噛んで食べましょう。

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
173kcal	16.5g	6.9g	12.8g	0.8g

(1食当たり)



ー材料(4人分)ー

- タコ(ゆで)・・・240g(足4～5本)
 長いも・・・280g(20cm)
 ブロッコリー・・・120g(1/2株)
 しそ・・・8g(8枚)
 A { 酢・・・60g(大さじ4)
 ごま油・・・24g(大さじ2)
 しょうゆ・・・12g(小さじ2)
 わさび・・・3g(小さじ1弱)
 こしょう・・・少々

ー作り方ー

- ①タコは一口大の食べやすい大きさに切る。
長いもはタコと同じくらいの大きさのサイコロ状に切る。
しそはせん切りにする。
- ②ブロッコリーは小房にわけ、鍋で3分茹でる。
ザルにあげ、粗熱をとる。
- ③調味料Aを合わせて、タコ、長いも、ブロッコリーを和える。
- ④器に盛り付け、しそを盛る。

【問合せ】 健康福祉課(42)3966

町長コラム 第66回

地方創生とは

松崎町長 深澤 準弥

平成26年に「日本創生会議(座長・増田寛也氏)」が消滅可能性都市として全国896自治体を発表しました。その発表を受け、国では「地方創生」の気運が高まり、まち・ひと・しごと創生総合戦略と人口ビジョンの策定を地方自治体に求め、交付金などを配布しました。

結果はどうであったかというと、10年以上が経過した今も、日本全国の地方の人口減少は止まることなく、少子高齢化が世界中でも例のないスピードで進み続けています。東京への人口一極集中の是正も国が進めていますが、一向に改善される兆しが見られません。

そのような中で、地方創生や地域の活性化とは何なのか、改めて考えてみましょう。

この地域に関わる多くの人や時間、お金、才能などの重要なリソースを投下していただき、さまざまな取り組みを仕掛け、生まれた余剰をさらに未来に向けて投下し続けること、この継続が地方創生につながります。

My Town Topics ～まちのできごと～

松崎町チーム決起大会



6月17日、静岡県市町対抗駅伝競走大会に向けた松崎町チームの「決起大会」が行われました。

大会は、12月5日（土）に静岡市で行われ、12区間の42.195^キでたすきをつなぎます。

参加した子どもたちは、一人一人が大会に向けて「前回よりも速く走りたい」「代表に選ばれるように頑張る」などと抱負を述べました。

聖和保育園・稲生沢こども園・ひかり保育園 地引き網体験

6月24日、岩地海岸にて聖和保育園と下田市の稲生沢こども園・ひかり保育園の3園の園児たちが地引き網を体験しました。

子どもたちは快晴の空の下、力を合わせて網をたぐり寄せていました。網にはイサキやブダイ、トビウオやフグなど多くの魚が網にかかっており、捕まえた魚を近くで見たり触ったりして、歓声を上げていました。



海上安全祈願式



7月3日、伊那下神社で、海上安全祈願式が執り行われました。

観光関係者や松崎海岸関係者など8人が出席し、事故のない穏やかな海と海水浴客の安全を祈願して玉串を捧げました。深澤町長は「地域の力を借りて海岸の清掃を行い、安心・安全を祈願して一人でも多くの方にきてもらうように、地域づくりを進めていきましょう」と呼び掛けました。

山梨県昭和町表敬訪問

7月7日、松崎町観光協会と「町民ふれあい保養所」の提携を結び交流のある山梨県昭和町の町長・議長をはじめ18人の訪問団が来町しました。

両町の課題などについて意見交換を行い、昭和町の皆さまからは、松崎町の行政運営の取り組みや山梨県にない「海」の魅力などたくさんのお褒めの言葉をいただきました。



町の人口と世帯

(令和8年6月30日現在)

() 内は前月比

総人口	5,394人	(- 13人)
男	2,564人	(- 5人)
女	2,830人	(- 8人)
世帯数	2,791戸	(± 0戸)
転入	7人	転出 10人
出生	0人	死亡 10人

戸籍(4月届出分) だより

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
江奈2	ももは 百々芭	女	平馬光二郎

戸籍(6月届出分) だより

お悔み申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	土屋 正司	75	土屋 俊人
石部	稲持 清子	85	稲持 清一
道部	佐藤はまを	73	佐藤建次郎
金沢	大和 誠	80	大和みち子
江奈2	菊池 一藏	86	菊池美枝子
櫻田	平野とき子	95	平野 貢男
船田	鈴木美砂子	74	鈴木 邦孝

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和8年6月発生分

() 内は前年同月比

人身事故	2件	(+ 2)
物損事故	8件	(- 2)
死者	0人	(± 0)
傷者	3人	(+ 3)



高橋 あおば 蒼葉さん
(東区)



田中 すい 粹さん
(小杉原区)

ぴかぴかキッズ

3歳の健診で「むし歯」がなかったお子さんを紹介します。家族みんなで歯の健康づくりに取り組みましょう。



【問合せ】健康福祉課 (42) 3966

松崎文芸

— 短歌 —

ごろびかり友人知人みな逝きて

ごろごろさんも幼なじみよ

石田 安江

コンビニも歯医者も少なくなる町に

歌が生まれて歌ひ継がれる

堀岡 洋子

気持だけ若きままにてゐるつもりが

ふとした動きに老いたるを知る
山本智恵子